

FortiGate 500D

分散型エンタープライズ向けファイアウォール
次世代ファイアウォール



FortiGate 500D

フォーティネットのエンタープライズファイアウォールソリューション

フォーティネットのエンタープライズファイアウォールソリューションは、1つのプラットフォーム、1つのネットワークセキュリティオペレーティングシステム、一元管理画面による統一されたポリシー管理でエンドツーエンドのネットワークセキュリティを実現し、高度なセキュリティ脅威や標的型攻撃に対して業界最高の保護機能を提供します。

大規模エンタープライズ全体を1つのエンタープライズファイアウォールソリューションで保護


FortiGate ネットワークアプライアンスは、業界で最も広範なエンタープライズファイアウォールプラットフォームです。FortiGate に採用されている FortiASIC は、圧倒的なスループットと低レイテンシを誇り、業界をリードするセキュリティ効果と統合も同時に実現する独自開発の統合アーキテクチャで、実環境での第三者機関によるテストで常に高い評価を得ています。中規模企業向けの FortiGate 500D は、優れたセキュリティ検査機能、詳細な可視化、高性能を兼ね備えています。

ハイライト


	ファイアウォール	IPS	NGFW	脅威保護	インタフェース
	エンタープライズトラフィック混合				
FG-500D	16 Gbps	3.5 Gbps	2.5 Gbps	2 Gbps	複数の GbE RJ45、GE SFP、および GbE RJ-45 管理インタフェース




検証済の
セキュリティ




1つの
ネットワーク
OS



パフォーマンス



一元管理
画面



ユニバーサルな
プラットフォーム
サポート

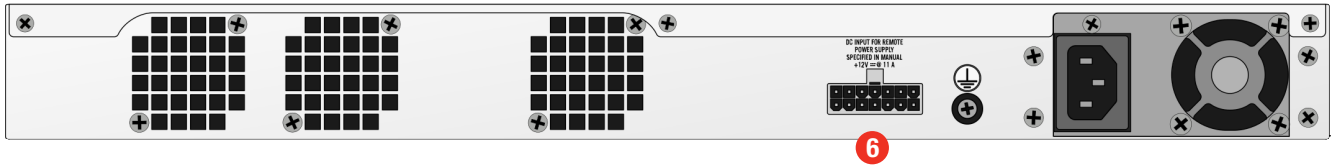
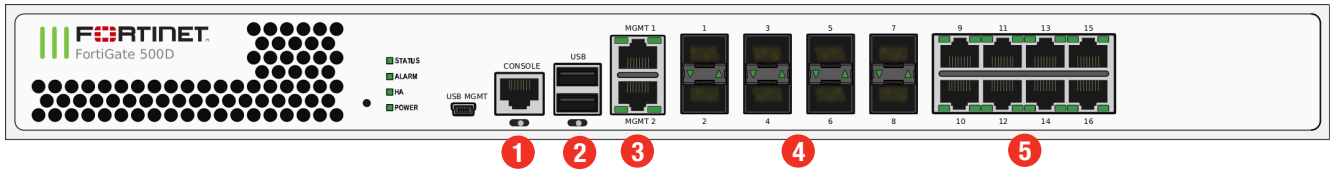


フォーティネットセキュリティファブリックと接続された FortGate アプライアンスが、フォーティネットのエンタープライズソリューションの基盤を構成しています。



ハードウェア

FortiGate 500D



インタフェース

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. シリアル管理コンソールインタフェース (RJ45) 2. 2 x USB インタフェース 3. 2 x GbE RJ45 管理インタフェース | <ol style="list-style-type: none"> 4. 8 x GbE SFP インタフェース 5. 8 x GbE RJ-45 インタフェース 6. FRPS コネクタ |
|---|--|



FortiASIC による アクセラレーション

- フォーティネット独自の FortiASIC プロセッサにより、悪意のあるコンテンツを検出するために必要なマルチギガビットの高速な処理能力を提供します
- 汎用CPUに依存しているセキュリティテクノロジーでは、危険なパフォーマンスギャップが発生し、今日の多様なコンテンツベース / 接続ベースの脅威から企業を保護することはできません
- FortiASIC プロセッサは、最新の脅威を阻止し、第三者による厳格な認証要件を満たし、ネットワークセキュリティソリューションがネットワークのボトルネックになることがないようにするために必要な優れたパフォーマンスを提供します

コンテンツプロセッサ

FortiASIC CP8 コンテンツプロセッサは、トラフィックのダイレクトフローから独立して動作し、高速な暗号処理および次のコンテンツ検査サービスを提供します。

- シグネチャベースのコンテンツ検査アクセラレーション
- 暗号化 / 復号のオフロード

ネットワークプロセッサ

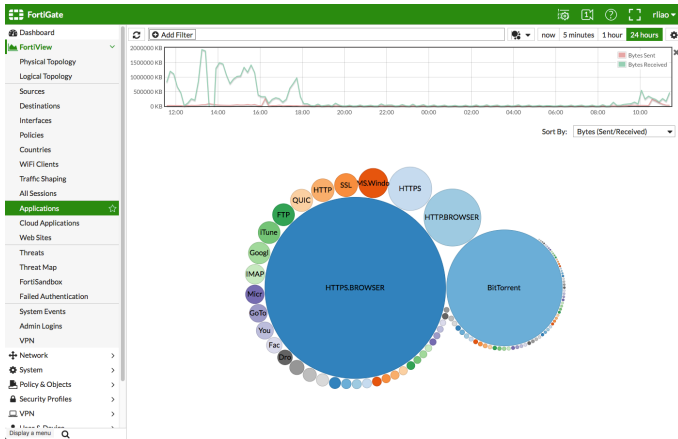
フォーティネットが新たに提供する画期的な FortiASIC NP6 ネットワークプロセッサは、FortiOS の各機能と連携し、次の優れた性能を発揮します。

- IPv4/IPv6, SCTP、およびマルチキャストのトラフィックにおいて優れたファイアウォールパフォーマンスを発揮し、2 マイクロ秒の超低レイテンシを実現
- VPN、CAPWAP、および IP トンネルのアクセラレーション
- アノマリベースの不正侵入検知 / 防御、チェックサムオフロード、およびパケットデフラグ
- トラフィックシェーピングおよびプライオリティキューイング

ソフトウェア

FortiOS

直感的なオペレーティングシステムで、FortiGate プラットフォーム全体にわたるセキュリティおよびネットワーク機能をすべて一元制御できます。これによって完全統合された次世代セキュリティプラットフォームが実現し、運用経費や時間を抑制することが可能になります。



- 真の統合セキュリティプラットフォームにより、すべての FortiGate プラットフォームのあらゆるセキュリティおよびネットワークサービスが 1 つの OS で一元制御できます。
- 業界最先端の保護機能：NSS Labs の「Recommended（推奨）」評価および VB100 アワード獲得、AV Comparatives および ICISA 認定の優れたセキュリティとパフォーマンスが提供されます。
- 数千ものアプリケーションの制御、最新のエクスプロイトのブロック、そして数百万規模の URL のリアルタイム評価に基づく Web トラフィックのフィルタリングが可能です。
- 高度な脅威保護フレームワークとの統合により、わずか数分で巧妙な攻撃を自動的に検知し、ブロックします。
- ルーティング、スイッチング、WiFi、LAN、WAN など多様なネットワーク機能を提供し、企業のあらゆるニーズに対応します。
- 市場最速のファイアウォールプラットフォームにおいて、必要なセキュリティ機能すべての ASIC による高速実行を可能にします。



詳細は、www.fortinet.co.jp で公開している「FortiOS データシート」をご覧ください。

サービス

FortiGuard セキュリティサービス

FortiGuard Labs は、脅威の最新状況に関するリアルタイムの情報を駆使してフォーティネットのさまざまなソリューション向けに包括的なセキュリティアップデートを提供します。セキュリティに対する脅威の研究者、エンジニア、犯罪科学のスペシャリストで構成されるチームが、脅威の監視を手掛ける世界有数の機関やネットワーク/セキュリティ分野を代表するベンダー、世界各国の捜査機関と協力して、優れたサービスをお届けします。

- **リアルタイムアップデート** — 24 時間 365 日対応のグローバルな体制で、フォーティネットのすべてのプラットフォームにフォーティネット分散ネットワーク経由でセキュリティインテリジェンスを提供します。
- **セキュリティ調査** — FortiGuard Labs はこれまでに 170 種のゼロデイ脆弱性を発見した実績があり、毎月公開している自動化されたシグネチャアップデートの累計は数百万件に達しています。
- **検証済みのセキュリティインテリジェンス** — FortiGuard インテリジェンスに基づくフォーティネットのネットワークセキュリティプラットフォームは、世界有数の第三者検証機関や世界中のお客様によって検証され、その有効性が確認されています。

FortiCare サポートサービス

FortiCare カスタマーサポートチームは、全てのフォーティネット製品に関する技術サポートをグローバルに提供します。FortiCare は南北アメリカ、ヨーロッパ、中東、アジアの各地域にサポートスタッフを配備しており、あらゆる規模の企業ニーズに最適なサービスを提供します。

- **Enhanced Support（拡張サポート）** — 現地の営業時間内のみでの対応を必要とされるお客様向け。
- **Comprehensive Support（総合サポート）** — ハードウェアの迅速な交換を含む 24 時間対応のミッションクリティカルサポートを必要とされるお客様向け。
- **Advanced Services（アドバンスサポート）** — 専任のテクニカルアカウントマネージャ、高レベルの SLA、広範囲のソフトウェアサポート、優先順位の 에스カレーション、オンサイトでの作業などをグローバルまたはそれぞれの地域で必要とされるお客様向け。
- **プロフェッショナルサービス** — アーキテクチャ/設計サービス、実装/導入サービス、運用サービスなどを必要とする、複雑なセキュリティ実装環境のお客様向け。



エンタープライズバンドル

FortiGuard Labs は、FortiGate ファイアウォールプラットフォームと併せてご利用いただける、多数のセキュリティインテリジェンスサービスを提供しています。FortiGuard エンタープライズバンドルを利用することで、FortiGate の保護機能を簡単に最適化できます。このバンドルには、FortiGuard のすべてのセキュリティサービスに加えて、最も柔軟で広範な保護を 1 つのパッケージにまとめた、FortiCare サポートサービスが含まれます。

技術仕様

FortiGate 500D	
インタフェースとモジュール	
GbE インタフェース (RJ45)	8
GbE SFP インタフェース	8
GbE RJ-45 管理インタフェース	2
USB インタフェース (A 端子 / B 端子)	2 / 1
RJ45 シリアル管理コンソールインタフェース	1
ストレージ	120 GB SSD
付属トランシーバ	2 x SFP (SX 1 GbE) モジュール
システム性能	
IPv4 ファイアウォールスループット (1518 / 512 / 64 バイト UDP パケット)	16 / 16 / 16 Gbps
ファイアウォールレイテンシ (64 バイト UDP パケット)	3 μ s
ファイアウォールスループット (パケット / 秒)	24 M
ファイアウォール同時セッション (TCP)	6 M
ファイアウォール新規セッション / 秒 (TCP)	250,000
ファイアウォールポリシー	10,000
IPSec VPN スループット (512 バイト UDP パケット)	14 Gbps
ゲートウェイ間 IPSec VPN トンネル	2,000
クライアント-ゲートウェイ間 IPSec VPN トンネル	10,000
SSL-VPN スループット	400 Mbps
同時 SSL-VPN ユーザー (最大値)	500
IPS スループット (HTTP / エンタープライズトラフィック混合) ¹	5.7 / 3.5 Gbps
SSL インспекションスループット ²	3 Gbps
アプリケーション制御スループット ³	4 Gbps
NGFW スループット ⁴	2.5 Gbps
脅威保護スループット ⁵	2 Gbps
CAPWAP クリアテキストスループット (HTTP) ⁶	10 Gbps
仮想 UTM (VDM: 標準 / 最大)	10 / 10
FortiAP サポート数 (合計 / トンネルモード)	512 / 256
FortiToken サポート数	1,000
登録エンドポイントサポート数	2,000
高可用性 (HA)	アクティブ / アクティブ、 アクティブ / パッシブ、 クラスターリング

FortiGate 500D	
ハードウェア仕様	
高さ x 幅 x 奥行 (mm)	44 x 432 x 322
重量	4.9 kg
形状	1 RU
消費電力 (平均 / 最大)	113 W / 202 W
電源	100 - 240 V AC、60 - 50 Hz
最大電流	110 V / 4 A、220 V / 2 A
放熱	690 BTU/h
動作環境と準拠規格・認定	
動作温度	0 ~ 40 °C
保管温度	-35 ~ 70 °C
湿度	20 ~ 90% (結露しないこと)
動作高度	最高 2,250 m
準拠規格	FCC Part 15 Class A、C-Tick、 VCCI、CE、UL/cUL、CB
認定	ICSA Labs 認定： ファイアウォール、IPSec、IPS、 アンチウイルス、SSL VPN、 USGv6/IPv6

注：数値はすべて「最大」の性能値であり、システム構成に応じて異なります。IPSec VPN パフォーマンスは、AES-256+SHA1 で動作する FortiGate で 512 バイト UDP パケットを用いて測定されています。1. IPS パフォーマンスは、1 M バイト HTML ファイルとエンタープライズトラフィック混合を用いて測定されています。2. SSL インспекションは、AES256-SHA による TLS v1.2 を使用し、IPS が有効な HTTP トラフィックを用いて測定されています。3. アプリケーション制御パフォーマンスは、64 K バイト HTML ファイルのトラフィックを用いて測定されています。4. NGFW パフォーマンスは、IPS およびアプリケーション制御有効、エンタープライズトラフィック混合の状態のトラフィックを用いて測定されています。5. 脅威保護パフォーマンスは、IPS、アプリケーション制御、およびマルウェア保護有効、エンタープライズトラフィック混合の状態のトラフィックを用いて測定されています。6. CAPWAP パフォーマンスは、1444 バイトの UDP パケットを用いて測定されています。

最新のすべての機能セットに関する詳細については、「管理ハンドブック」および「FortiOS データシート」をご覧ください。

FORTINET
フォーティネットジャパン株式会社

www.fortinet.co.jp/contact

お問い合わせ